

昨年の約1.5倍となる48名が参加！

豊橋の生産者と首都圏のスタートアップとの交流イベントを東京で開催しました

全国のスタートアップから農業現場の課題解決につながる技術やアイデアを募集する「アグリテックコンテスト」への応募拡大を目指し、応募（10月23日まで募集）を検討している首都圏のスタートアップを対象とした本市主催のイベントを開催し、首都圏のスタートアップ等48名が参加しました（昨年度は33名が参加）。

当日は、本市で実証に取り組む生産者、農業関連事業会社、スタートアップの計5名が登壇しました。栽培別の特有の課題を深掘るため、「施設栽培」と「露地栽培」の2つのテーマに分け、現状の課題や目指す未来についてトークセッションを実施しました。

また、登壇者と参加者との座談会も実施し、生産者、農業関連事業会社の方々からは、実証パートナーに求めるポイント等を、本市で実証に取り組むスタートアップからは、本市の実証価値や魅力等を話していただき、コンテストへの応募に向けて、具体的なイメージを膨らませる機会となりました。



「施設栽培」をテーマとしたトークセッションの様子
左から大門氏、佐々木氏、沼野氏



朝倉氏（中央）と参加者の座談会の様子

■ イベント概要

実施日時：令和8年10月16日（金）17:00～20:00

会場：AgVenture Lab（東京都千代田区大手町1丁目6-1 大手町ビルディング9階）

主催：豊橋市

登壇者：

- ・イノチオみらい株式会社 代表取締役社長 大門 弘明 氏（農業関連事業会社）
- ・株式会社 AT ファーム Farm 代表取締役 朝倉 寛晶 氏（キャベツ等生産者）
- ・沼野園芸 沼野 一佳 氏（小菊生産者）
- ・株式会社きゅうりトマトなすび 代表取締役 佐々木 佑介 氏（R7 コンテスト入賞スタートアップ）
- ・株式会社 WAKU 代表取締役 姫野 亮佑 氏（R6 コンテスト入賞スタートアップ）

内 容：

- ・事業概要&アグリテックコンテストの説明
- ・「施設栽培・露地栽培の現状課題と未来について」をテーマとした登壇者によるトークセッション
- ・登壇者と参加者の座談会
- ・事務局への個別相談会
- ・ネットワーキング

■ 参加者（首都圏のスタートアップ）のコメント

豊橋市で実証に取り組む生産者からは、課題の背景やスタートアップに期待することを直接お聞きすることで、現場への理解が深まりました。また豊橋市で実証に取り組むスタートアップからは、豊橋で実証に取り組む意義を明確にし、提案前から生産者との関係を築くことの重要性が分かり、アグリテックコンテストへの応募を検討するうえで、大変参考となる機会となりました。

■ 株式会社 AT フォームFarm 代表取締役 朝倉 寛晶 氏のコメント

近年は異常気象により、これまでの経験や勘だけでは対応が難しくなるほか、担い手確保や技術承継も重要な課題です。スタートアップには、従来の農業の常識にとらわれない新たな発想に加え、製品の使い方などが直感的に伝わり、農家が「使ってみたい」と思える解決策を期待しています。

■ 担当者（地域イノベーション推進室 主任 喜多 亮介）のコメント

昨年度を上回る多くの方々にご参加いただき、会場は大いに盛り上がりました。本市で実証に取り組む生産者等から、現場のリアルな課題やニーズを直接聞くことができ、参加者にとって貴重な機会になったと感じています。参加者の皆さんには、今回得られた気づきを、豊橋の農業課題の解決につながる具体的で実効性のある提案に活かしていただき、ぜひコンテストに応募していただけることを期待しています。

【参考】

■ 豊橋アグリミートアップとは？

本市は、農業者、スタートアップ、企業、大学等との共創を通じて、農業系スタートアップが挑戦しやすく、地域から応援される「アグリテックフレンドリーなまち」を目指しています。本取組は、農業関係者の課題や協業ニーズを踏まえて、革新的な技術とアイデアを持つ全国の農業系スタートアップと地元の農業関係者が連携し、地域の農業課題の解決につながる製品やサービスの開発を目指すプロジェクトです。

事業 HP：<https://toyohashi-agri-meetup.jp/>



■ 令和8年度豊橋アグリミートアップのスケジュール（予定）

イベント		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	R9.4月
課題・ニーズ抽出 ワークショップ		★7/24 出張型	★8/3 ★8/27 出張型	★9/4 イベント型		今回のイベント					
コンテスト	一般部門		事前相談受付		募集期間 9/21～10/23 ★ 競イベント	審査	ファイナリスト 確定	★1/26 デモデイ 入賞者 確定	入賞者の 開発計画 策定支援 クラウドファンディング		実証 開始
	学生部門		募集期間 8/17～9/30		★10/5 ★10/26 プログラム DAY1・2	★11/30 プログラム DAY3	★12/14 プログラム DAY4				
農業者とアグリテック企業の交流会						★11/27			★2/26		

問合先 産業部地域イノベーション推進室 課長補佐 小野（電話 51-3155）

